

Canon Satera LBP843Ci/LBP842C/LBP841C

かんたん設置ガイド

プリンターの設置を安全に行なうための注意事項は、裏面の「安全にお使いいただくために」に記載されています。P.6
設置を始める前によくお読みください。

最初にお読みください。
ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

Check!
開梱時の梱包材は保管する
購入時のパッケージ(箱)やパッケージ内の梱包材は、移転や移設、修理などのプリンター輸送時に必要になります。

Step 1 設置準備


同梱品がそろっているか確認する
不足しているものや破損しているものがあつたときは、お買い求めの販売店までご連絡ください。

プリンター
次のものが取り付けられています。
● 給紙カセット (用紙サイズ表示板を含む)
● トナーカートリッジ
・装着されているトナーカートリッジは、そのままご使用になれます。
● 回収トナー容器

CD-ROM「User Software」
次のものが収められています。
● プリンタードライバー
● プリンタードライバー インストールガイド

取扱説明書CD-ROM
次のものが収められています。
● e-マニュアル
● コントロールROM (CR-HIY) 用マニュアル
設置する際は、e-マニュアルもあわせてお読みください。

LANケーブルやUSBケーブルは付属していません。USBケーブルは、次のマークがあるケーブルをご使用ください。



● 電源コード

● アース線

● 用紙サイズシール

● 保証登録のお願い

● ポケットガイド

● かんたん設置ガイド(本書)

設置場所を決める

設置条件

- 十分なスペースが確保できる場所
- 風通しがよい場所
- 平坦で水平な場所
- 本プリンターの質量に耐えられる十分な強度のある場所

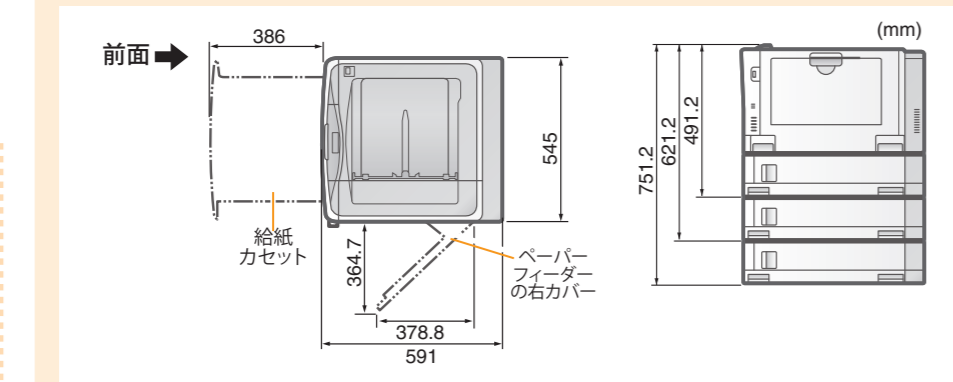
温度/湿度条件

- 温度範囲: 10~30℃
- 湿度範囲: 20~80%RH (相対湿度・結露しないこと)

電源条件

- AC100V ± 10%、15A以上
- 50/60Hz ± 2Hz

以下の各部の寸法を参考にして、設置スペースを確保してください。



前面 →

給紙カセット

ペーパーフィーダーの右カバー

ペーパーフィーダー(3台)装着状態

テープはすべて取り外す
● テープ

以降の手順を行う際、オレンジ色のテープがプリンターに貼られているときは、すべて取り外してください
※ 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

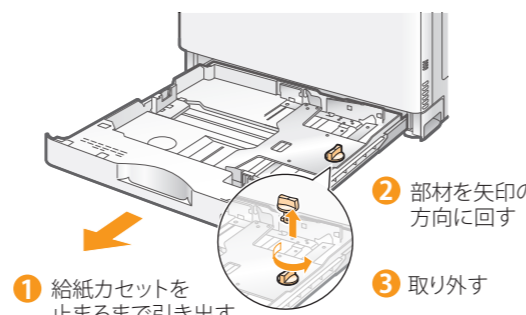
本機的全機能は、e-マニュアルで説明しています。同梱のCD-ROMおよび、canon.com/oip-manualでご覧いただくことができます。



Step 2 梱包材を取り外して、設置場所に運ぶ

Check!
梱包材はすべて取り外しましたか?
● テープ ● 部材 ×1 ※ 左記の梱包材は、地域の条例にしたがって処分してください。

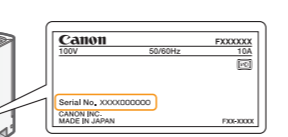
オレンジ色のテープがすべて取り外されていることを確認する



1 給紙カセットを止まるまで引き出す
2 部材を矢印の方向に回す
3 取り外す

※ 確認が終わったら、カバーと手差しトレイをすべて開けてください。

同梱のポケットガイドの裏表紙に、シリアルナンバーと購入日をご記入ください。お買い求めの販売店または「キヤノンお客様相談センター」にお問い合わせの際に必要です。



シリアルナンバーは、上の図で示す位置に表示されています。

ここにシリアルナンバーと購入日をご記入ください。(ポケットガイドの裏表紙)

ペーパーフィーダーを取り付けて使用するとき

プリンターを設置場所に運ぶ前にペーパーフィーダーを設置してください。

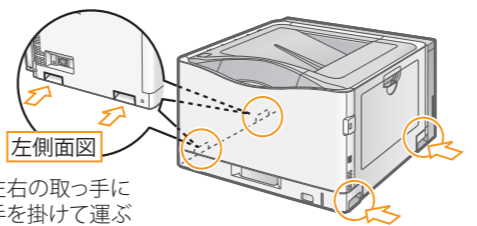
ペーパーフィーダーを取り付ける P.4

次のオプションの取り付け方法については、e-マニュアルをご覧ください。(LBP843Ciのみ)
・ROM
・SDカード

ペーパーフィーダーを取り付けないで使用する時

プリンターを設置場所に運んでください。

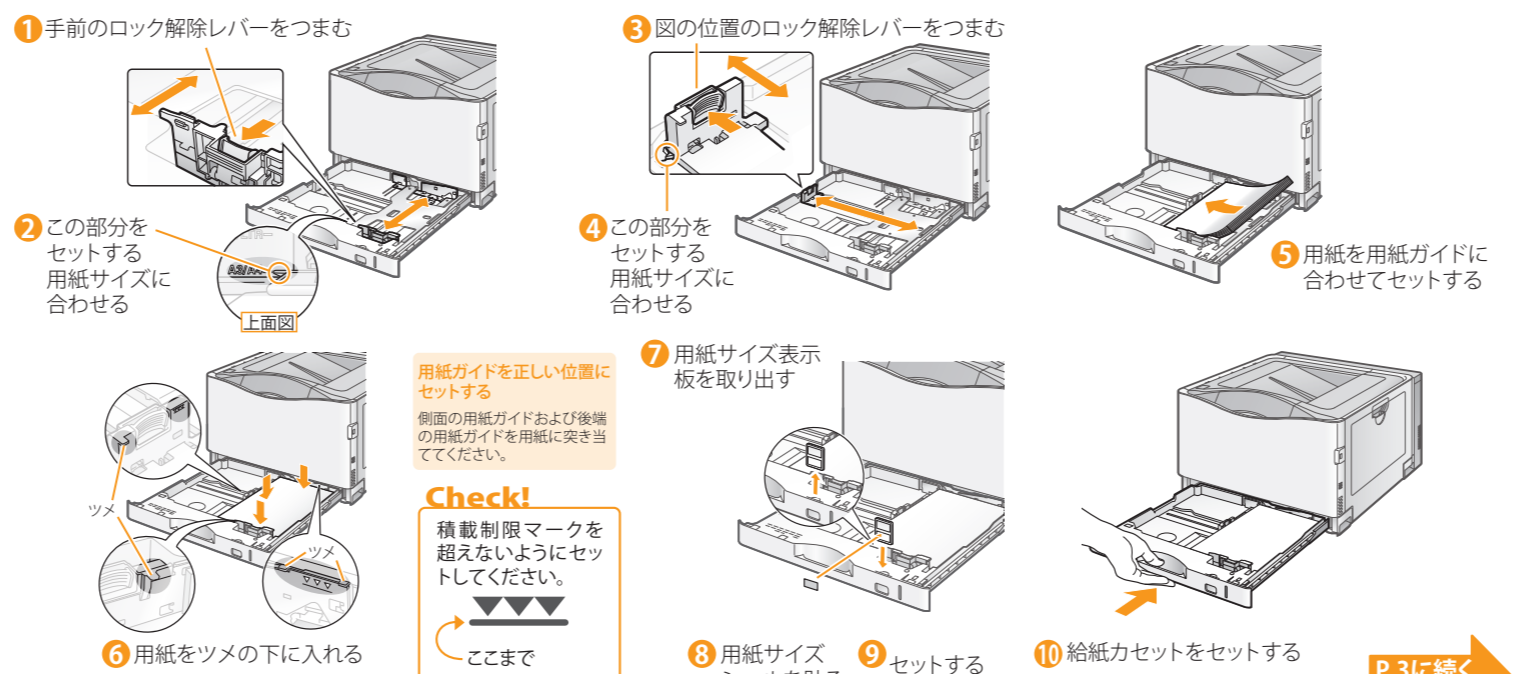
*運搬用取っ手に手を差し込んで、必ず3人以上で持ち上げてください。



左側面図
左右の取っ手に手を掛けて運ぶ

Step 3 給紙カセットに用紙をセットする

A4サイズの用紙をご用意ください
Step5で、動作の確認のためステータスプリントを印刷します。ステータスプリントはA4サイズ用に設定されていますので、ここでは、A4サイズの用紙をセットしてください。



1 手前のロック解除レバーをつまむ
2 この部分をセットする用紙サイズに合わせる
3 図の位置のロック解除レバーをつまむ
4 この部分をセットする用紙サイズに合わせる
5 用紙を用紙ガイドに合わせてセットする
6 用紙をツメの下に入れる
7 用紙サイズ表示板を取り出す
8 用紙サイズシールを貼る
9 セットする
10 給紙カセットをセットする

用紙ガイドを正しい位置にセットする
側面の用紙ガイドおよび後端の用紙ガイドを用紙に突き当ててください。

Check!
積載制限マークを超えないようにセットしてください。

ここまで

P.3に続く

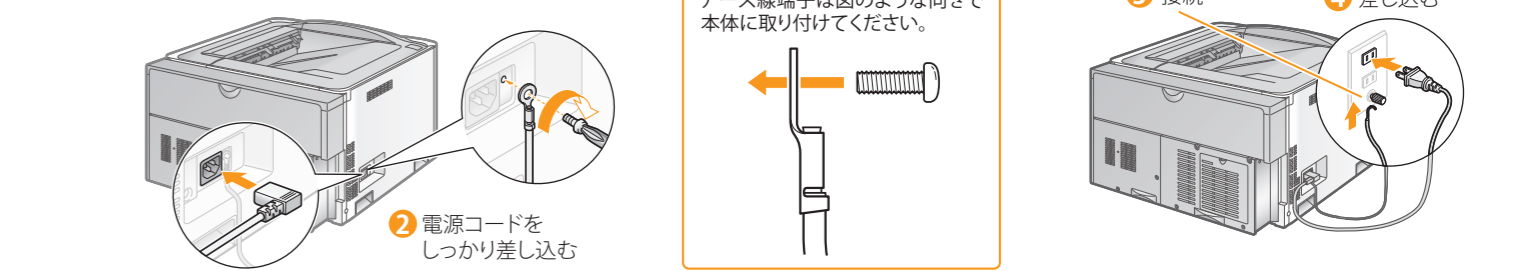
Step 4 電源コードとアース線を接続する

1 アース線端子のネジをゆるめて取り外し、付属のアース線をネジ止める

2 電源コードをしっかり差し込む

Check!
アース線端子は図のような向きで本体に取り付けてください。

3 接続
4 差し込む



Step 5 プリンターの動作を確認する

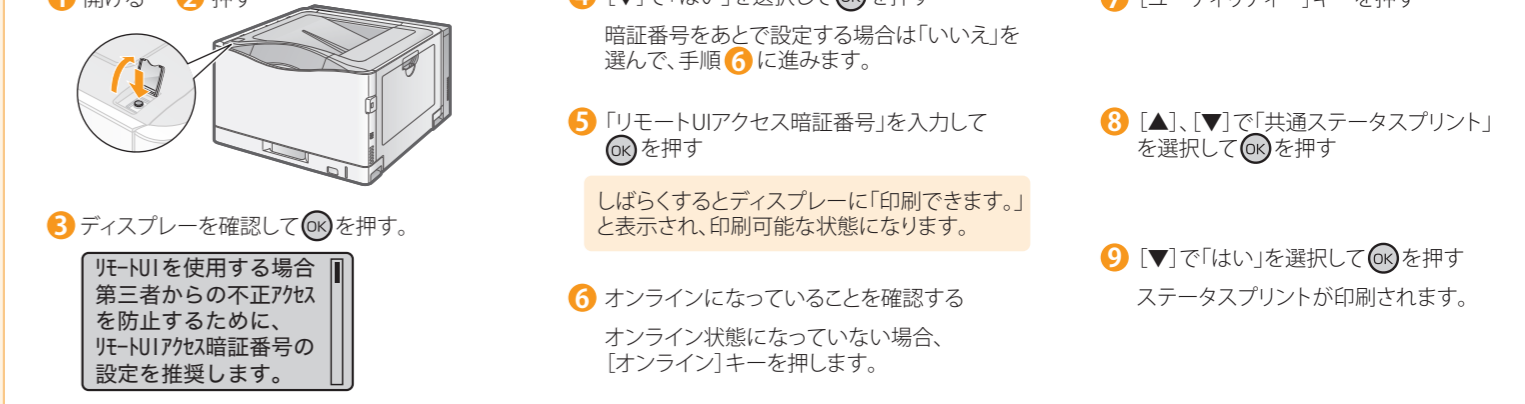
1 開ける
2 押す
3 ディスプレーを確認してOKを押す。
リモUIを使用する場合、第三者からの不正アクセスを防止するために、リモUIアクセス暗証番号の設定を推奨します。

4 [▼]で「はい」を選択してOKを押す
暗証番号をあてて設定する場合は「いいえ」を選んで、手順6に進みます。

5 「リモートUIアクセス暗証番号」を入力してOKを押す
しばらくするとディスプレイに「印刷できます。」と表示され、印刷可能な状態になります。

6 オンラインになっていることを確認する
オンライン状態になっていない場合、「[オンライン]」キーを押します。

7 [ユーティリティ]キーを押す
8 [▲]、[▼]で「共通ステータスプリント」を選択してOKを押す
9 [▼]で「はい」を選択してOKを押す
ステータスプリントが印刷されます。



Step 6 プリンターとコンピューターを接続する

プリンターとコンピューターを接続する

USB接続の場合

1 OFF
2 開ける
3 押す
4 Bタイプ(四角い)側を接続
5 Aタイプ(平たい)側を接続

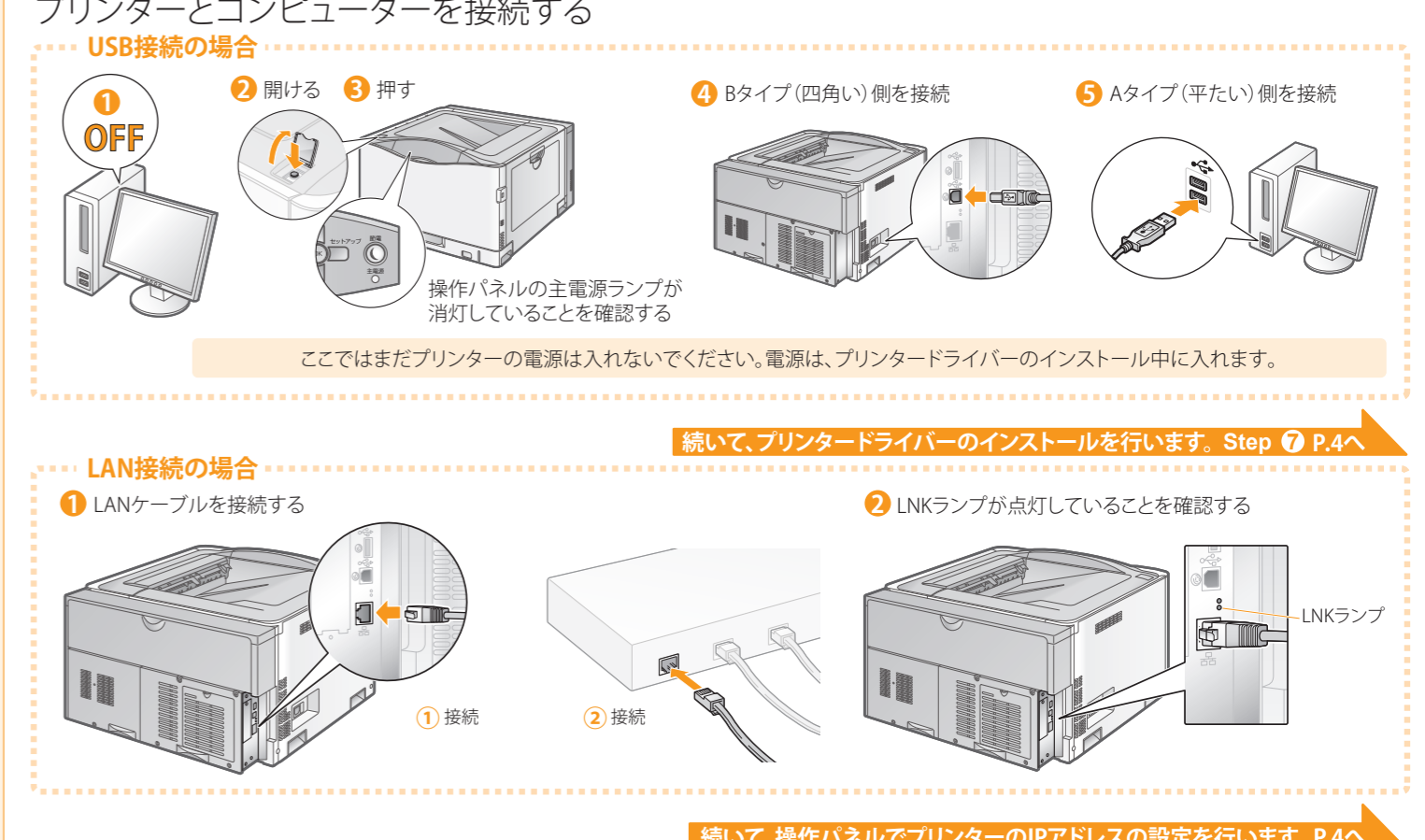
操作パネルの主電源ランプが消灯していることを確認する
ここではまだプリンターの電源は入れないでください。電源は、プリンタードライバーのインストール中に入れます。

LAN接続の場合

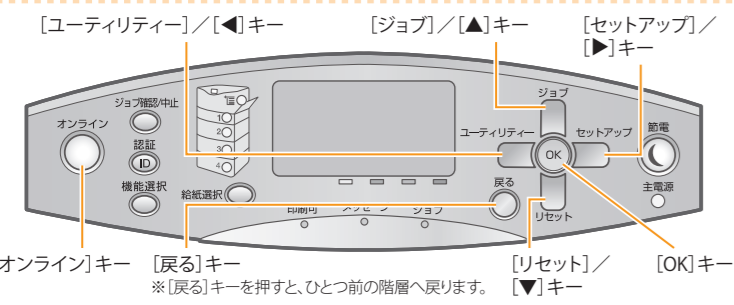
1 LANケーブルを接続する
2 接続
3 接続
4 LNKランプが点灯していることを確認する

続いて、プリンタードライバーのインストールを行います。Step 7 P.4へ

続いて、操作パネルでプリンターのIPアドレスの設定を行います。P.4へ



続いて、操作パネルでプリンターのIPアドレスの設定を行います。



ここではIPアドレスを自動(DHCP)で設定する手順で説明しています。

- 1 [セットアップ]キーを押して、[▲]、[▼]で「ネットワーク」を選択し、[OK]を押す
2 [▲]、[▼]で「TCP/IP設定」を選択し、[OK]を押す
3 [▲]、[▼]で「IPv4設定」を選択し、[OK]を押す
4 [▲]、[▼]で「IPモード」を選択し、[OK]を押す
5 [▲]、[▼]で「自動」を選択し、[OK]を押す
6 [▲]、[▼]で「プロトコル」を選択し、[OK]を押す
7 [▲]、[▼]で「DHCPによるアドレス設定」を選択し、[OK]を押す
8 [▲]、[▼]で「オン」を選択し、[OK]を押す
9 プリンターの電源を入れなおす...

IPアドレスの手動設定や、その他のプロトコルの設定(DNSやWINSなど)の設定手順は、e-マニュアル...に記載してあります。

Step 7 プリンタードライバーをインストールする

LIPS LXとLIPS4プリンタードライバーの違い

LIPS LX
印刷データの処理をコンピューターとプリンターで負分散することによって、従来よりも高速で安定した印刷ができるほか、少ないメモリーでの動作が可能です。

LIPS4 (LBP843Ciのみ)
ドライバー上でのフォームオーバーレイ機能、TrueTypeフォントの置き換え機能など、従来のドライバーに実装されていた機能を使用することが可能です。

USB接続でインストールするときは

USB接続の場合、インストールするプリンタードライバー(LIPS LXまたはLIPS 4)の種類と、操作パネルの「ページ記述言語(PnP)」の設定が異なると、プリンタードライバーを使用できません。

「ページ記述言語(PnP)」の設定方法 (LBP843Ciのみ)

- 1 [セットアップ]キーを押して、[▲]、[▼]で「拡張機能」を選択し、[OK]を押す
2 [▲]、[▼]で「ページ記述言語(PnP)」を選択し、[OK]を押す
3 [▲]、[▼]で使用するプリンタードライバー(LIPS LXまたはLIPS 4)を選択し、[OK]を押す
4 プリンターの電源を入れなおす...

操作方法で不明な点があるとき

プリンタードライバーのインストール方法の詳細は、本プリンターに付属のUser Software CD-ROMに収められているプリンタードライバーインストールガイドに記載してあります。

プリンターのセットアップが終了しました

ここまでの手順が終了すると、プリンターをお使いいただくことができます。

Option ペーパーフィーダーを取り付ける

プリンターとペーパーフィーダーを同時に設置するとき

ペーパーフィーダーをあとから設置するとき (プリンターをすでに使用しているとき)

- 1 コンピューターの電源を切る
2 プリンターの電源を切り、接続されているケーブルやコードを取り外す
USBケーブル*
LANケーブル*
電源コード/アース線
1 電源プラグを抜く
2 アース線を取り外す
3 プリンターから抜く
4 プリンターから取り外す

テープはすべて取り外す



以降の手順を行う際、オレンジ色のテープがペーパーフィーダーに貼られているときは、すべて取り外してください

※ 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

- 1 ペーパーフィーダーを箱から取り出す
2 止まるまで引き出す
3 取り外す
4 取り外す
5 ここをつまんで取り外す
6 給紙カセットをセットする
Check!
梱包材はすべて取り外しましたか?
オレンジ色のテープがすべて取り外されていることを確認する

- 7 設置場所に運ぶ
8 位置決めピンとコネクタを合わせて載せる
9 プリンターを運ぶ
10 位置決めピンとコネクタを合わせて載せる
11 ロックレバーを図の位置に合わせる
12 給紙カセットを引き出す
13 ロックレバーを図の位置に合わせる
14 給紙カセットをセットする

続いて、次の手順にそって作業を進めます

プリンターとペーパーフィーダーを同時に設置したとき

- 1 用紙をセットする P.2
2 電源コードとアース線を接続する P.3
3 プリンターの動作を確認する P.3
4 プリンタードライバーをインストールする P.4

ペーパーフィーダーをあとから設置したとき (プリンターをすでに使用しているとき)

- 1 用紙をセットする P.2
2 ケーブルやコードを接続する
取り外したケーブルやコードを接続しなおしてください。

安全にお使いいただくために

本書では設置と電源についてのみ記載しています。必ずe-マニュアル...に記載されている「安全にお使いいただくために」もお読みください。

- 警告
取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
注意
取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

■設置について

- 警告
火災や感電の原因となる場所には設置しない
● 通気口をふさぐ恐れのある場所
● 湿気やホコリの多い場所
● 屋外や直射日光の当たる場所
● 高温になる場所
● 火気のある場所
● アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近く

その他の警告

- 本機の接続部には、定められたもの以外は接続しないでください。
● アクセサリーなどの金属や、液体の入った容器を本機の上に置かないでください。
● 万が一、本機の内部に異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店、またはキャブお客様相談センターもしくは担当サービスにご連絡ください。

▲注意

- 次のような場所には設置しない
● 不安定な場所
● 振動のある場所
● 本機を持ち運ぶときは、マニュアルの指示に従って正しく持ってください。
● 本機を設置する場合は、床面や壁との間に手を挟まないように、ゆっくりと慎重に行ってください。

風通しの悪い場所には設置しない

本機の使用中は、オゾンなどが発生しますが、その量は人体に影響を及ぼさない程度です。ただし、換気の悪い場所で長時間使用する場合や、大量に印刷する場合には、快適な作業環境を保つため、部屋の換気をするようにしてください。

■電源について

▲警告

- 仕様の電源電圧で使用しないでください。
● 付属の電源コード以外は使用しないでください。
● 付属の電源コードは本機専用です。
● 電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げる、などの行為はしないでください。
● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
● タコ足配線をしたリ、延長コードを使用したりしないでください。
● 電源コードを束ねたり、結んだりしないでください。
● 電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。
● 雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

アース線を接続してください

- コンセントのアース線端子に、アース線を接続してください。
● アース線を接続していないと、万一漏電した場合に感電の恐れがあります。
● アース線を接続する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

次の場所にはアース線を絶対に接続しない

- 水道管:配管の一部がプラスチックの場合、アースの役目を果たしません。
● ガス管:ガス爆発や火災の原因になることがあります。
● 電話線のアースや避雷針:落雷のときに大きな電流が流れ、火災や感電の原因になることがあります。

▲注意

非常時にすぐ電源プラグが抜けるように、本機をコンセントの近くに設置し、電源プラグの周囲に物を置かないでください。

■取り扱いについて

▲注意

- レーザー光について
この製品はIEC60825-1:2007およびEN60825-1:2007においてクラス1レーザー製品であることを確認しています。
● このマニュアルで指示された以外のカバーは、絶対に開けないでください。
● マニュアルで規定された、制御、調整および操作手順以外のご利用は、危険な放射線の露出を引き起こす可能性があります。

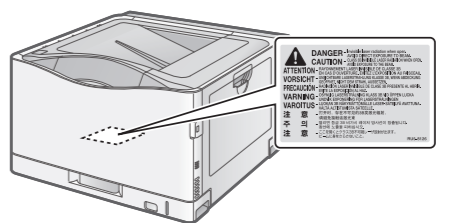
■安全規格関連の注意マーク

- 電源スイッチオン(入り)
電源スイッチオフ(切り)
スタンバイ(待機状態)
プッシュプッシュスイッチ
保護接地端子
内部に危険電圧有。カバーを外さないこと。
注意:高温、触れないよう注意してください
クラスII機器
可動部有:可動部に触れないよう注意してください

MEMO

お使いの機種によっては表記されていないマークもあります。

レーザー光の注意ラベル



消耗品について

トナーカートリッジを火中に投げないでください。また、トナーカートリッジや用紙は火気のある場所に保管しないでください。